



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月17日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社イクコ
 コード番号 7273 URL <https://www.ikuvo194.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神尾 裕司
 問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部長 (氏名) 井上 龍二
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

TEL 046-285-1800
2021年6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	10,054	△35.7	△485	—	△260	—	△513	—
2020年3月期	15,647	△7.1	380	△51.3	446	△44.1	274	△45.2

(注) 包括利益 2021年3月期 △495百万円 (△272.5%) 2020年3月期 287百万円 (△34.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純 利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△336.82	—	△11.1	△2.4	△4.8
2020年3月期	180.42	—	5.7	3.7	2.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	10,207	4,428	42.9	2,876.65
2020年3月期	11,909	4,954	41.2	3,220.40

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,382百万円 2020年3月期 4,906百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	807	△1,705	18	1,118
2020年3月期	1,005	△2,109	355	2,011

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	30	11.1	0.6
2021年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	7	—	0.2
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00	—	10.0	—

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株 当たり 当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,356	64.8	△47	—	36	—	25	—	16.78
通期	12,904	28.3	26	—	110	—	76	—	50.15

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー 社 (社名) 、 除外 ー 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	1,538,500 株	2020年3月期	1,538,500 株
2021年3月期	15,115 株	2020年3月期	15,080 株
2021年3月期	1,523,408 株	2020年3月期	1,523,420 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	9,590	△33.7	△473	—	△265	—	△517	—
2020年3月期	14,466	△9.3	240	△67.5	270	△64.4	159	△66.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△339.38	—
2020年3月期	104.56	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
2021年3月期	9,911	43.5	4,316	43.5	4,316	43.5	2,833.25	43.5
2020年3月期	11,532	41.8	4,818	41.8	4,818	41.8	3,162.86	41.8

(参考) 自己資本 2021年3月期 4,316百万円 2020年3月期 4,818百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予測値とは異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、年度前半は経済活動の制限が続く厳しい状況となりました。その後、経済活動の再開により一部では持ち直しの動きが見られたものの、新型コロナウイルスの再拡大懸念の広がりにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関係する自動車業界では、世界規模での減産が広がった2020年4月～6月期から急回復を見せております。一部の自動車メーカーでは生産回復に遅れが生じておりましたが、概ね受注が好調に推移しております。このような状況のなか、当社グループの売上高も回復傾向で推移し、当初の見込を上回る結果となり、合理化などによる原価低減を進め、収益改善に向けてグループ一丸となって収益の拡大に努めてまいりました。

なお、当連結会計年度において、雇用調整助成金の交付による収入を営業外収益に71百万円計上しております。

また、繰延税金資産については、取り崩しを行い法人税等調整額240百万円計上しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は10,054百万円（前年同期比35.7%減少）、営業損失485百万円（前年同期は営業利益380百万円）、経常損失260百万円（前年同期は経常利益446百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失513百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益274百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計期年度における流動資産は4,210百万円となり、前連結会計年度に比べ1,554百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金892百万円、受取手形及び売掛金271百万円、電子記録債権81百万円が減少したこと等によるものです。固定資産は5,997百万円となり、前連結会計年度に比べ147百万円減少しました。主な内訳は、名古屋工場の塗装ライン完成に伴い建設仮勘定から振り替えたこと等により372百万円減少したこと等によるものです。投資その他の資産は480百万円となり、前連結会計年度に比べ219百万円減少しました。主な内訳は、繰延税金資産が286百万円減少しました。

この結果、資産合計は10,207百万円となり、前連結会計年度に比べ1,702百万円減少しました。

(負債)

当連結会計期年度における流動負債は3,901百万円となり、前連結会計年度に比べ775百万円減少しました。主な内訳は、支払手形及び買掛金587百万円、前受金106百万円、設備関係支払手形253百万円が減少したこと等によるものです。固定負債は1,877百万円となり、前連結会計年度に比べ400百万円減少しました。主な内訳は、長期借入金400百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は5,779百万円となり、前連結会計年度に比べ1,176百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計期年度における純資産は4,428百万円となり、前連結会計年度に比べ526百万円減少しました。主な内訳は、配当金の支払による減少（30百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失の計上（513百万円）による利益剰余金543百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は1.7%増加し、42.9%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計期年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、1,118百万円（前年同期比44.4%減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期年度における営業活動による資金は807百万円（前年同期比19.7%減少）の収入となりました。主な要因としては、税金等調整前当期純損失260百万円（前年同期は税金等調整前当期純利益419百万円）、減価償却費1,284百万円（前年同期比9.4%減少）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期年度における投資活動による資金は1,705百万円（前年同期比19.1%減少）の支出となりました。主な要因としては、新規受注品の金型投資を行い有形固定資産の取得による支出1,640百万円（前年同期比22.0%減少）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計期年度における財務活動による資金は18百万円（前年同期比94.9%減少）の収入となりました。主な要因としては、借入による収入410百万円、借入金の返済による支出360百万円（前年同期比38.5%増加）、配当金の支払による支出30百万円（前年同期比55.6%減少）によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期
自己資本比率(%)	42.9
時価ベースの自己資本比率(%)	17.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	60.2

(注) 1. 各指標は、連結ベースの財務数値を用いて、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率： $(\text{自己資本} / \text{総資産}) \times 100$ 時価ベースの自己資本比率： $(\text{株式時価総額} / \text{総資産}) \times 100$

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利息の支払額

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. 有利子負債とは、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債が対象となります。

4. キャッシュ・フロー及び利息の支払額は、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を使用しています。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、変異を続ける新型コロナウイルスの感染動向により、世界景気は依然先行き不透明な状況であると予想されます。わが国経済は、車載用半導体不足が自動車市場に与える影響など懸念材料はありますが、米国の大規模な財政出動策などを受けて、世界経済は昨年の落ち込みから回復基調をたどると予想されます。

当社グループの属する自動車業界では、新型コロナウイルスの感染拡大による影響及び、半導体不足による各完成車メーカーでの減産等、下振れさせる懸念があります。

このような状況のなか、当社は、主要取引先である三菱自動車工業株式会社他、新規品の受注活動を積極的に展開してまいります。また、PT. IKUYO INDONESIAは、インドネシアを拠点に活動を進め、主要取引先である三菱自動車の現地法人 (MMKI) では、次期車の受注活動も継続的に展開し、グループ全体での売上高の増加に努めております。

また、成長路線に向けた取り組みとして、新技術に関する取り組み、産学連携による品質管理、人的投資及び育成などに経営資源を効率的に集中させ、持続的な成長に向けた企業体質を構築してまいります。さらに、品質管理を第一に考え、採算改善、原価低減活動の推進等のコストダウン及び、収益基盤の回復に取り組み、確かな成長路線への回帰に努めてまいります。

以上を踏まえ、次期の連結業績の見通しにつきましては、売上高12,904百万円（前年同期比28.3%増加）、営業利益26百万円（前年同期比105.4%増加）、経常利益110百万円（前年同期比142.6%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益76百万円（前年同期比114.9%増加）を予想しております。なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様にとっての収益性、将来の事業拡大、会社の財務体質の強化等を総合的に考慮した上で、長期的な視野に立った安定的な成果配分を継続することを基本方針としております。

内部留保につきましては、今後の生産設備の拡充をはじめ、既設設備の更新による生産性向上・省力化のための投資等、企業基盤を強化するために、有効投資してまいりたいと考えております。

この方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株につき5円とさせていただきます（詳細につきましては、2021年4月28日公表いたしました、「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。）

次期の配当につきましては、次期の業績見通しならびに安定配当の維持等を総合的に勘案して行うことに鑑み、期末配当金は1株当たり5円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,011,808	1,118,925
受取手形及び売掛金	1,974,903	1,703,115
電子記録債権	764,793	683,558
商品及び製品	110,201	114,664
仕掛品	89,739	80,896
原材料及び貯蔵品	205,652	181,614
その他	607,590	327,507
流動資産合計	5,764,690	4,210,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,116,688	5,514,734
減価償却累計額	△4,117,066	△4,198,698
建物及び構築物 (純額)	999,622	1,316,036
機械装置及び運搬具	3,010,467	3,655,393
減価償却累計額	△2,509,071	△2,697,579
機械装置及び運搬具 (純額)	501,395	957,814
工具、器具及び備品	26,453,059	27,040,365
減価償却累計額	△24,240,806	△25,212,957
工具、器具及び備品 (純額)	2,212,253	1,827,407
土地	1,287,158	1,287,158
建設仮勘定	389,744	17,642
リース資産	6,333	6,333
減価償却累計額	△1,583	△2,850
リース資産 (純額)	4,750	3,483
有形固定資産合計	5,394,923	5,409,543
無形固定資産	50,364	107,379
投資その他の資産		
投資有価証券	351,185	418,111
長期貸付金	4,166	3,739
繰延税金資産	291,823	5,530
その他	52,428	52,937
投資その他の資産合計	699,604	480,318
固定資産合計	6,144,891	5,997,240
資産合計	11,909,581	10,207,522

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,019,832	2,431,896
短期借入金	-	210,000
1年内返済予定の長期借入金	360,000	600,000
未払法人税等	47,681	4,687
賞与引当金	96,479	60,607
未払費用	259,859	204,595
前受金	187,073	80,417
設備関係支払手形	462,298	209,137
その他	244,144	100,187
流動負債合計	4,677,367	3,901,528
固定負債		
長期借入金	1,460,000	1,060,000
退職給付に係る負債	812,028	814,538
その他	5,803	3,087
固定負債合計	2,277,832	1,877,625
負債合計	6,955,200	5,779,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	3,245	3,245
利益剰余金	2,597,559	2,053,975
自己株式	△26,776	△26,812
株主資本合計	4,872,038	4,328,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,722	152,003
為替換算調整勘定	△12,410	△32,279
退職給付に係る調整累計額	△60,327	△65,901
その他の包括利益累計額合計	33,984	53,821
非支配株主持分	48,358	46,129
純資産合計	4,954,381	4,428,369
負債純資産合計	11,909,581	10,207,522

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	15,647,949	10,054,753
売上原価	13,714,103	9,275,669
売上総利益	1,933,846	779,084
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	1,553,654	1,264,571
営業利益又は営業損失(△)	380,192	△485,487
営業外収益		
受取利息	8,171	10,044
受取配当金	11,096	10,489
金型精算差益	52,262	109,725
受取保険料	3,657	-
受取補償金	-	28,465
助成金収入	-	71,627
その他	5,968	13,342
営業外収益合計	81,156	243,694
営業外費用		
支払利息	10,433	12,274
シンジケートローン手数料	-	1,990
その他	4,683	4,157
営業外費用合計	15,117	18,422
経常利益又は経常損失(△)	446,231	△260,214
特別利益		
固定資産売却益	6,607	3,147
投資有価証券売却益	5	104
その他	-	166
特別利益合計	6,612	3,418
特別損失		
固定資産除売却損	28,879	3,461
投資有価証券評価損	4,942	-
特別損失合計	33,821	3,461
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	419,022	△260,257
法人税、住民税及び事業税	107,528	11,367
法人税等調整額	20,503	240,945
法人税等合計	128,031	252,312
当期純利益又は当期純損失(△)	290,990	△512,570
非支配株主に帰属する当期純利益	16,133	544
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	274,857	△513,115

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	290,990	△512,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,478	45,280
為替換算調整勘定	5,671	△22,643
退職給付に係る調整額	16,007	△5,574
その他の包括利益合計	△3,799	17,062
包括利益	287,191	△495,507
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	270,363	△493,278
非支配株主に係る包括利益	16,828	△2,228

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	2,298,010	3,245	2,391,255	△26,776
当期変動額				
剰余金の配当			△68,553	
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失 (△)			274,857	
自己株式の取得				
連結子会社の増資によ る持分の増減				
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	-	-	206,303	-
当期末残高	2,298,010	3,245	2,597,559	△26,776

(単位：千円)

	株主資本	その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合計
	株主資本合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	4,665,735	132,201	△17,387	△76,335	38,478	31,529	4,735,743
当期変動額							
剰余金の配当	△68,553						△68,553
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失 (△)	274,857						274,857
自己株式の取得	-						-
連結子会社の増資によ る持分の増減	-						-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)		△25,478	4,976	16,007	△4,494	16,828	12,334
当期変動額合計	206,303	△25,478	4,976	16,007	△4,494	16,828	218,637
当期末残高	4,872,038	106,722	△12,410	△60,327	33,984	48,358	4,954,381

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	2,298,010	3,245	2,597,559	△26,776
当期変動額				
剰余金の配当			△30,468	
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失 (△)			△513,115	
自己株式の取得				△36
連結子会社の増資によ る持分の増減				
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				
当期変動額合計			△543,583	△36
当期末残高	2,298,010	3,245	2,053,975	△26,812

(単位: 千円)

	株主資本	その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合計
	株主資本合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換 算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	4,872,038	106,722	△12,410	△60,327	33,984	48,358	4,954,381
当期変動額							
剰余金の配当	△30,468						△30,468
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失 (△)	△513,115						△513,115
自己株式の取得	△36						△36
連結子会社の増資によ る持分の増減							
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)		45,280	△19,869	△5,574	19,836	△2,228	17,607
当期変動額合計	△543,619	45,280	△19,869	△5,574	19,836	△2,228	△526,012
当期末残高	4,328,418	152,003	△32,279	△65,901	53,821	46,129	4,428,369

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	419,022	△260,257
減価償却費	1,418,245	1,284,325
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,338	△35,872
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,282	2,509
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	4,937	△104
固定資産除売却損	28,879	3,461
固定資産売却益	△6,607	△3,147
受取利息及び受取配当金	△19,267	△20,534
支払利息	10,433	12,274
助成金収入	-	△71,627
売上債権の増減額 (△は増加)	380,850	342,368
未収入金の増減額 (△は増加)	△82,500	84,210
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,558	27,226
仕入債務の増減額 (△は減少)	△710,290	△581,533
未払金の増減額 (△は減少)	68,920	△88,087
前受金の増減額 (△は減少)	95,393	△106,143
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△59,919	981
その他	△279,760	185,953
小計	1,252,721	776,002
利息及び配当金の受取額	19,267	20,534
利息の支払額	△10,834	△13,424
法人税等の支払額	△255,267	△47,053
助成金の受取額	-	71,627
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,005,887	807,686
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,101,814	△1,640,177
有形固定資産の売却による収入	13,474	9,872
無形固定資産の取得による支出	△17,912	△74,902
投資有価証券の売却による収入	6	133
投資有価証券の取得による支出	△3,668	△2,922
貸付けによる支出	△3,399	△2,264
貸付金の回収による収入	4,010	4,690
その他	△3	△378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,109,307	△1,705,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△260,000	△360,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△315,000	210,000
自己株式の取得による支出	-	△36
配当金の支払額	△68,553	△30,468
その他	△456	△1,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	355,990	18,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,862	△12,746
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△745,567	△892,883
現金及び現金同等物の期首残高	2,757,376	2,011,808
現金及び現金同等物の期末残高	2,011,808	1,118,925

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントの概要

当社は、自動車部品事業を単一のセグメントとして運営しており、これ以外に報告セグメントがないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,220円40銭	2,876円65銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	180円42銭	△336円82銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
親会社株式に帰属する当期純利益又は親会社株式に帰属する当期純損失(△) (千円)	274,857	△513,115
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	274,857	△513,115
普通株式の期中平均株式数 (千株)	1,523	1,523

(重要な後発事象)

該当事項はありません。